



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡してください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲警告 …取付けを誤った場合に、使用者などが死亡又は重傷を負う危険が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲ 警告

- 製品の破損、落下の原因になりますので、下記事項をお守りください。
 - ・梁・補強根太を指定の位置に取付けてください。
 - ・商品の改造・仕様変更はしないでください。
 - ・2人以上で取付けてください。商品重量は27kgです。
 - ・使用可能天井高さの範囲外では取付けをしないでください。
(使用可能天井高さ範囲…8尺用:2,300~2,500mm、9尺用:2,500~2,700mm)
 - ・必ず長手方向各4個所以上、短手方向各2個所以上補強根太にねじ固定してください。
 - ・本製品は一般家庭の屋内専用です。店舗など使用頻度の高いところや屋外に使用しないでください。
 - ・開口部は束木(45×45の角材6本以上)および、補強根太(60×60または45×90以上の材)を使用し、最大荷重180kg(制限荷重150kg+製品重量約30kg)に耐えられる構造にしてください。

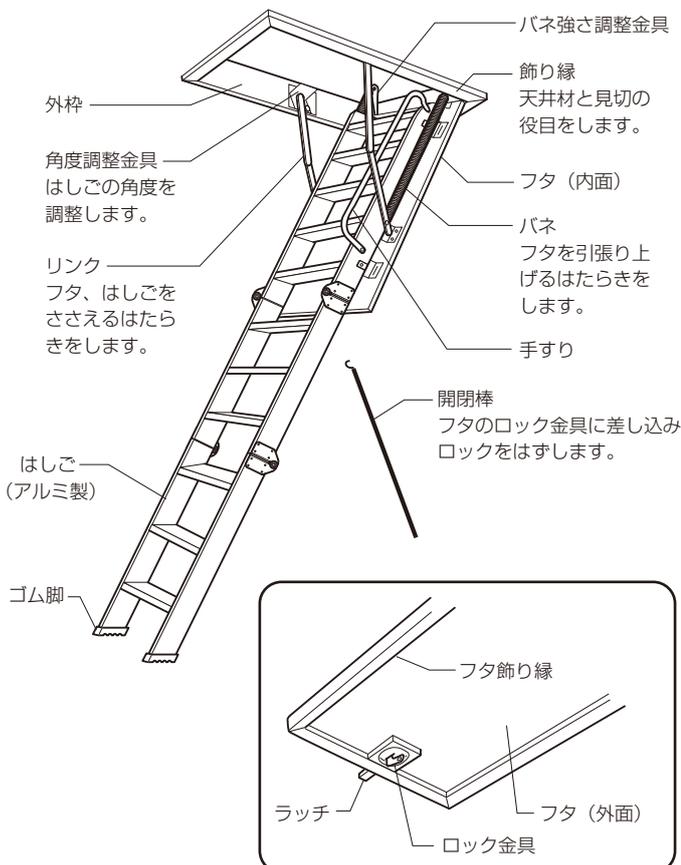
▲ 注意

- 製品の変形、破損およびケガの原因になりますので、下記事項をお守りください。
 - ・必ず水平な天井面に取付けてください。フタが急に開くおそれがあります。
 - ・はしごの脚が床に左右均等に接地するように、角度、高さの調整を行なってください。
 - ・角度調整金具、バネ強さ調整金具の調整位置は必ず左右同じ位置にしてください。
 - ・調整後のねじは必ずゆるみ・ガタツキがないように締付けてください。
 - ・バネの強さ調整では必ずバネ強さ調整金具の溝がバネブラケットに引っ掛かるようにしてください。
 - ・天井仕上材(石こうボードなど)は厚み12.5mm以下のものを使用してください。
 - ・ラッチ側の外枠が反っているとラッチが掛かりにくくなりフタが急に開くおそれがあります。ソリのないように補強根太に固定してください。

■取付け上のお願

- 天井裏の利用については建築基準法により規制がありますので、シーリングタラップを使用する場合は、天井裏を居室としての使用はできません。
 〈法規制〉建設省住指発第682号（平成12.6.1）
 - ・小屋裏物置の部分の水平投影面積は直下の階の床面積の2分の1未満であること。
 - ・小屋裏物置の天井の最高の高さは1.4m以下であること。
 - ・物の出し入れのために利用するはしご等は、固定式のものとしな
- 施工前に電気配線など傷害物がないことを確認してください。
- バネの強さ調整は必ず1段階ずつ行なってください。
- 本製品のねじ締付け時には、クラッチ付きのドライバーを使用してください。締付けトルクが強すぎると、ねじが空転したり、ねじの頭がとんだり、つぶれたりする場合があります。
- 本製品の組立て・施工時には、指定のねじを使用してください。他のねじを使用しますと、部品・部材の脱落や垂れ下がり・ゆがみなどの原因となります。
- 粘着テープなどを張らないでください。はがす際に、表面を傷めたり、粘着材が表面に残るおそれがあります。
- 現場で使う接着剤は、「F☆☆☆☆」又はノンホルムタイプを使用してください。
- 下地材は、必ず乾燥材（含水率20%以下）を使用してください。湿潤材は使用しないでください。
- 運搬・加工の際は、キズ付けないように取扱ってください。又、水・直射日光の当たる場所に開梱状態で置かないでください。ソリ・ねじれの原因になります。
- 納品時に各部材・部品を検品してください。万一製品に不具合があった場合は、必ず施工前にお買求め店までご連絡ください。（施工後の色調・不具合・キズなどによる交換はできません。）
- 外枠下面から天井裏床面までの高さが220mm以上になる場合は、外枠上面に踏板を取付けると上りやすくなります。
- 天井裏にはあかりとり、換気口を取付けることをおすすめします。

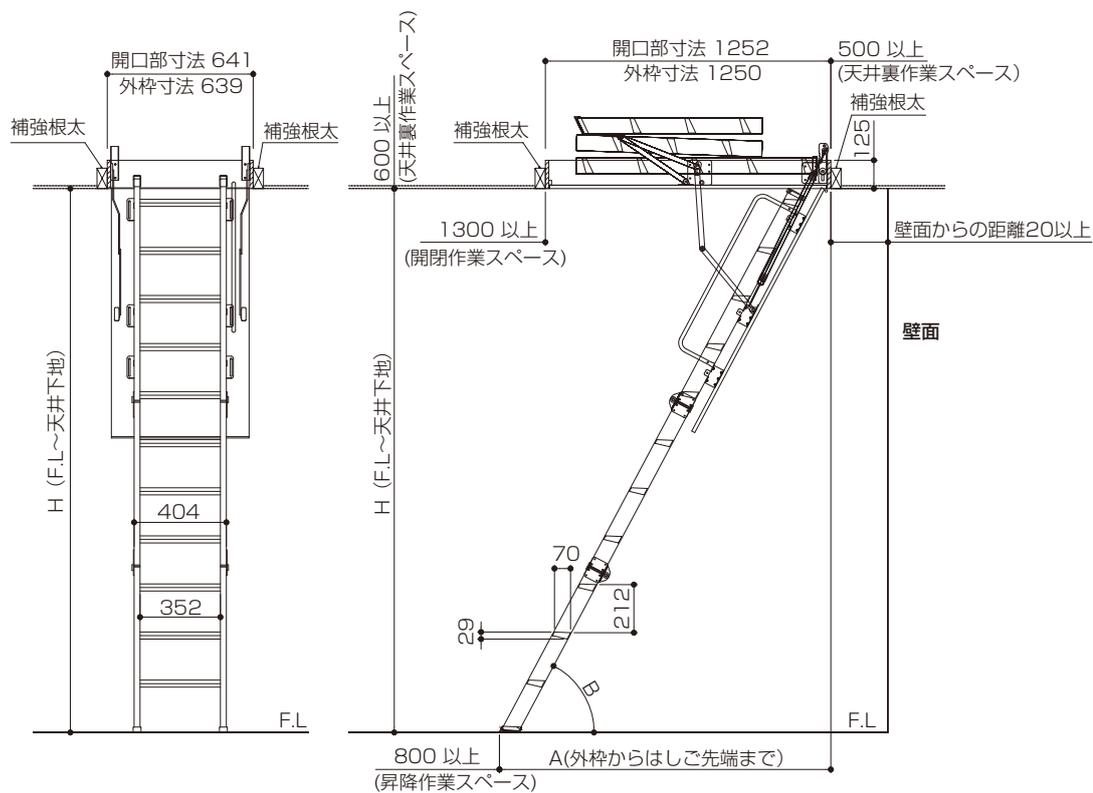
■各部の名称と説明



■梱包内容

名称	数量	明細
本体	1セット	外枠×1セット、フタ×1枚 ロック金具・ラッチ（各1） リンク・角度調整金具・バネ強さ調整金具・バネ（各2） フタ飾り縁×1セット はしご×1、手すり×1 取付けスライド金具×6 ※組立て完成品、部品は各部に取付け済
飾り縁	1セット	長手用×2、短手用×2 コーナーカバー×4
部品袋	1	施工用L金具×4 取付けねじ（M4×14）×8
取付け説明書	1	※本紙
取扱い説明書	1	※お施主さま用

■寸法図

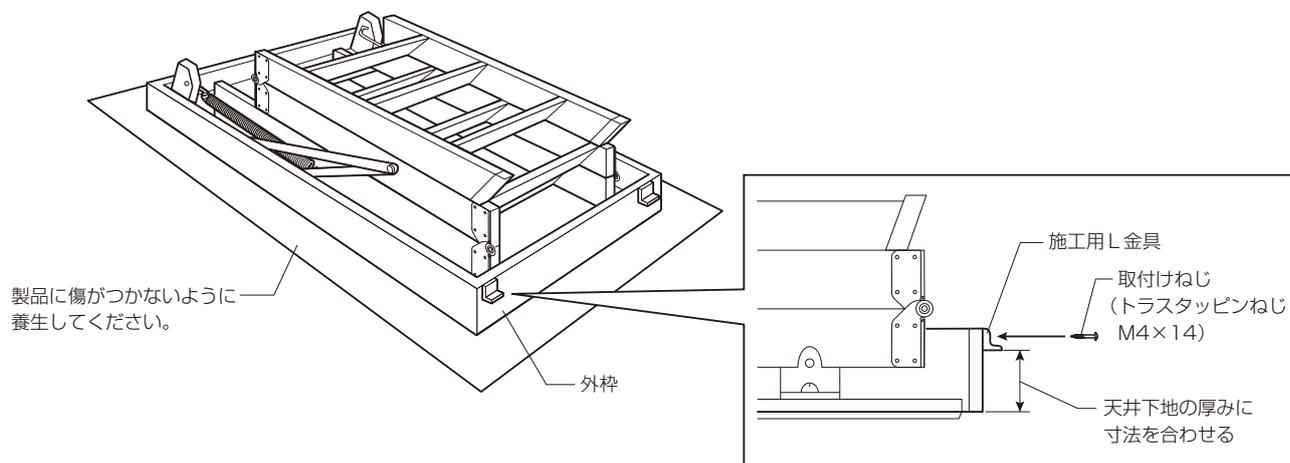


	H寸法		A寸法	B寸法
8尺用	2300	(H : 2300)	1510	60°
	2500	(H : 2400)	1438	62°
		(H : 2500)	1230	68°
9尺用	2500	(H : 2500)	1620	60°
	2700	(H : 2600)	1544	62°
		(H : 2700)	1320	68°

■取付け準備

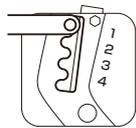
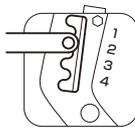
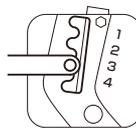
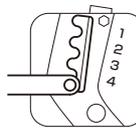
■施工用L金具の取付け

- 施工用L金具を外枠に取付けます。（短辺一辺につき2箇所、合計4箇所）

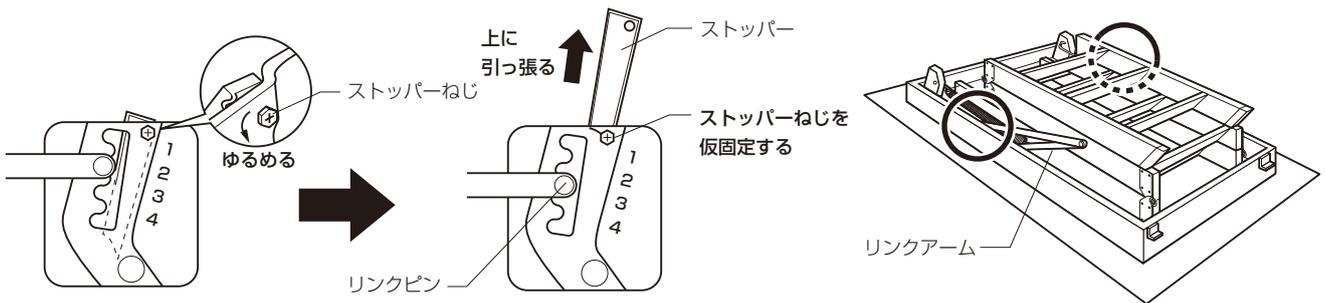


■はしごの角度調整

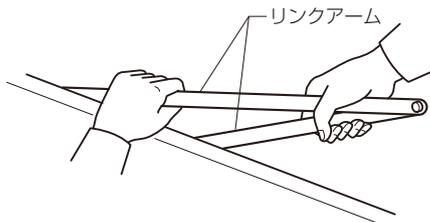
●天井高（F.L～天井下地）を確認し、下表を参考に角度調整を行ないます。（出荷時、リンクピンは2の位置にあります。）

天井高 mm	8尺高	2300～2352	2346～2407	2400～2463	2458～2500
	9尺高	2500～2543	2540～2601	2599～2661	2661～2700
リンクピンの位置	 1	 2 工場出荷時位置	 3	 4	

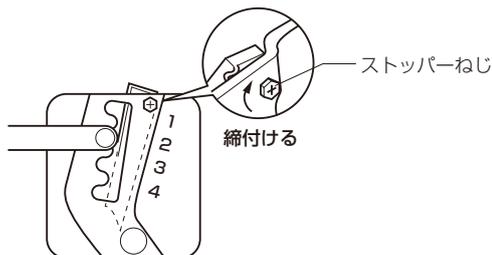
①ストッパーねじをゆるめ、ストッパーを上引っ張り上げ、再びストッパーねじを仮固定します。



②リンクアームを両手で持ちながら、リンクピンを移動させます。



③ストッパーの仮固定をゆるめ、元の位置に戻しストッパーねじで固定します。



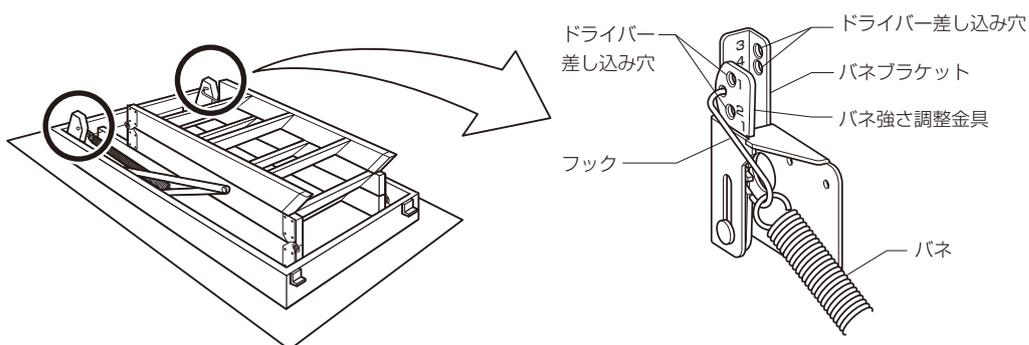
▲ 注意

●リンクピンは必ず左右同じ位置にし、ストッパーねじはゆるみ・ガタツキがないように締付けてください。

■バネの強さ調整

●フタを引っ張り上げるバネの強さ調整を行ないます。（出荷時、バネは調整位置1に設定してあります。）

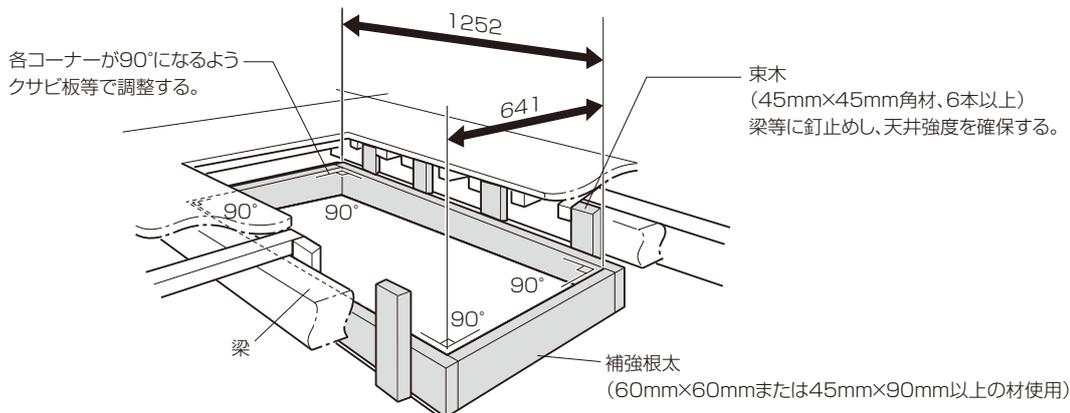
※フタの開き位置の目安は、ロックを開錠し天井フタが開いて止まる位置が天井～フタまで350～500mm程度です。



■取付け手順

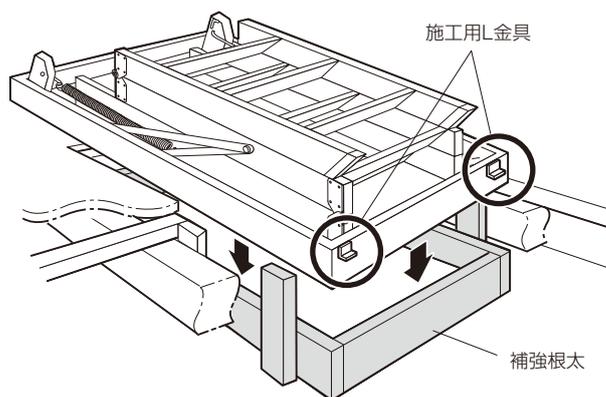
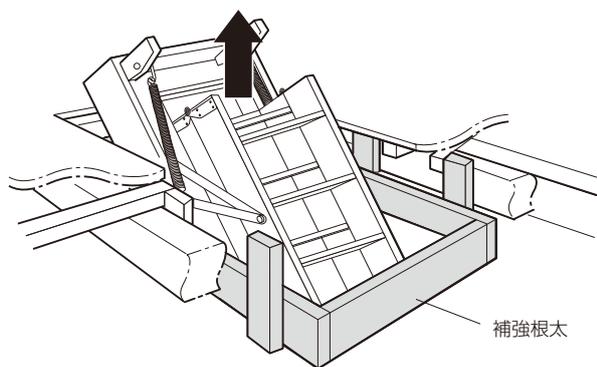
■開口部の準備

●束木（45×45の角材6本以上）を使い、補強根太（60×60または45×90以上の材）で開口部を作ります。



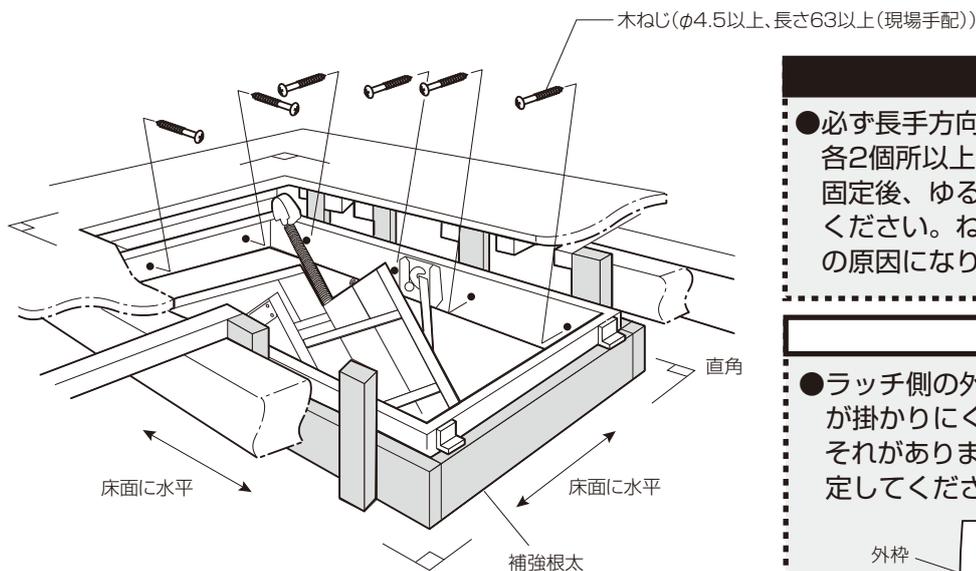
■シーリングタラップ本体の取付け

①シーリングタラップを室内側から持ち上げ、補強根太に掛かるように置きます。



②ガイド穴に従って、補強根太に木ねじ（φ4.5以上、長さ63以上（現場手配））で固定します。

※外枠の内側（長手側各4箇所、短手側各2箇所）にガイド穴加工済みです。



▲ 警告

●必ず長手方向各4箇所以上、短手方向各2箇所以上固定してください。固定後、ゆるみのないことを確認してください。ねじのゆるみは製品の脱落の原因になります。

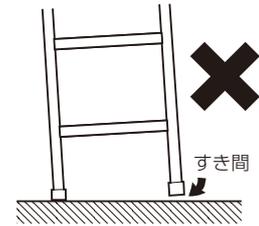
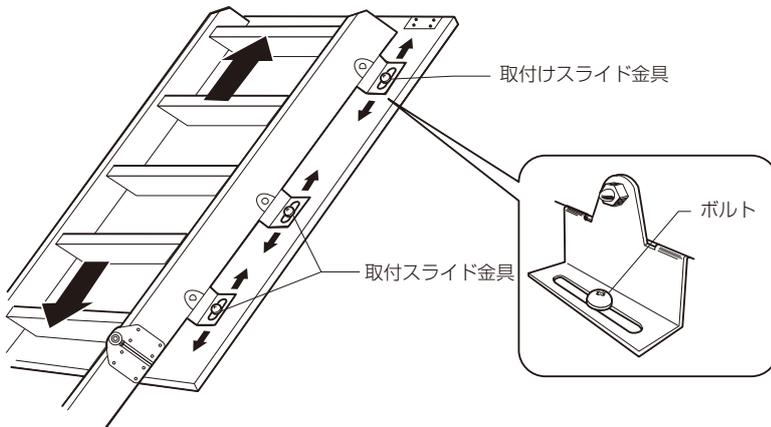
▲ 注意

●ラッチ側の外枠が反っているとラッチが掛かりにくくなりフタが急に開くおそれがあります。ソリのないように固定してください。



■取付け後の調整

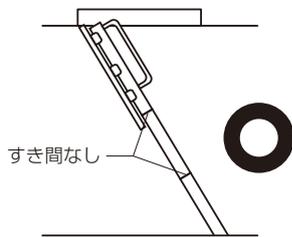
- フタ裏に付いている取付けスライド金具（6箇所）のねじをゆるめ、はしごをスライドさせ、はしごがまっすぐになるように上下調整をします。



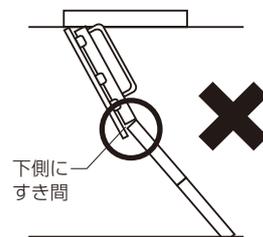
▲ 注意

- はしごの脚が床に左右均等に接地するように調整してください。

はしごがまっすぐになっている

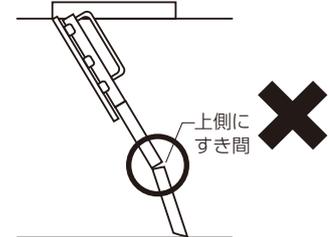


はしごの下側にすき間がある



→はしごを上を上げます。

はしごの上側にすき間がある



→はしごを下に下げます。

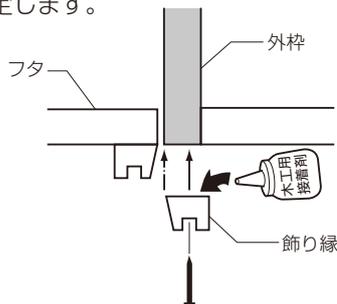
▲ 注意

- 調整後のボルトはゆるみ・ガタツキがないように締付けてください。

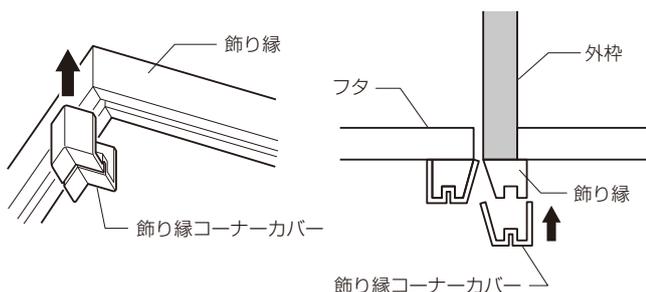
■フタおよび周辺の天井仕上げ

- 外枠に飾り縁・飾り縁コーナーカーバーを取付けます。（フタには取付け済みです。）

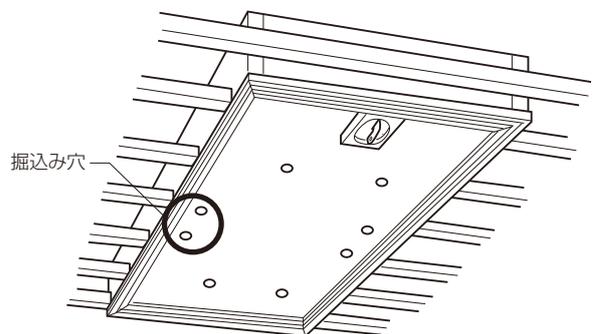
- ①外枠下面に木工用接着剤（現場手配）と釘（現場手配）で飾り縁を固定します。



- ②コーナー部分にコーナーカーバーをはめ込みます（4箇所）



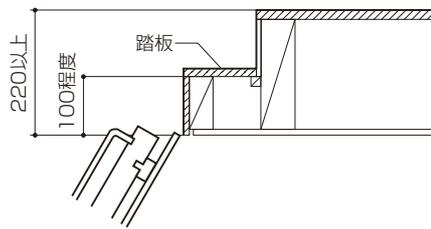
- ※クロス張り仕上げの場合、フタの掘込み穴はパテなどで埋めてから仕上げてください。



※フタは合板ベタ芯です。天井仕上げ材を張る場合は、接着剤と釘などを併用してください。

■天井裏床面の仕上げ

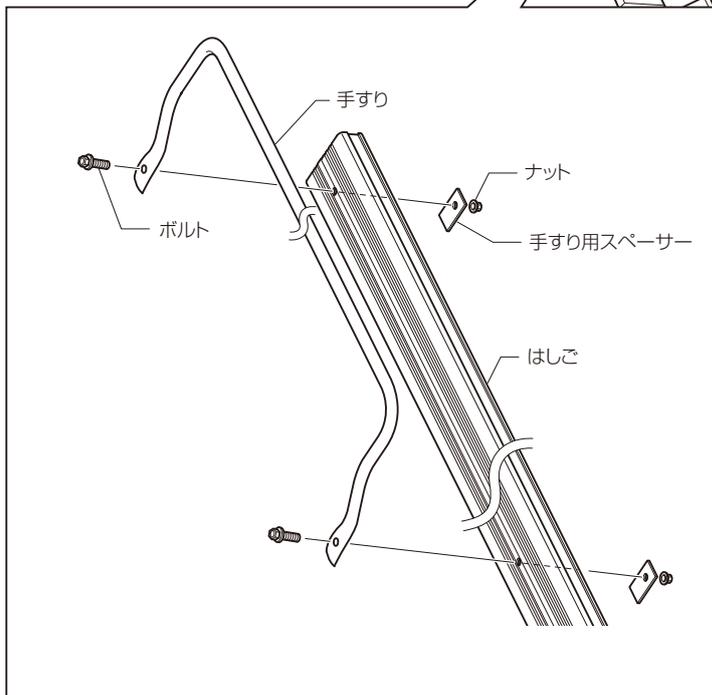
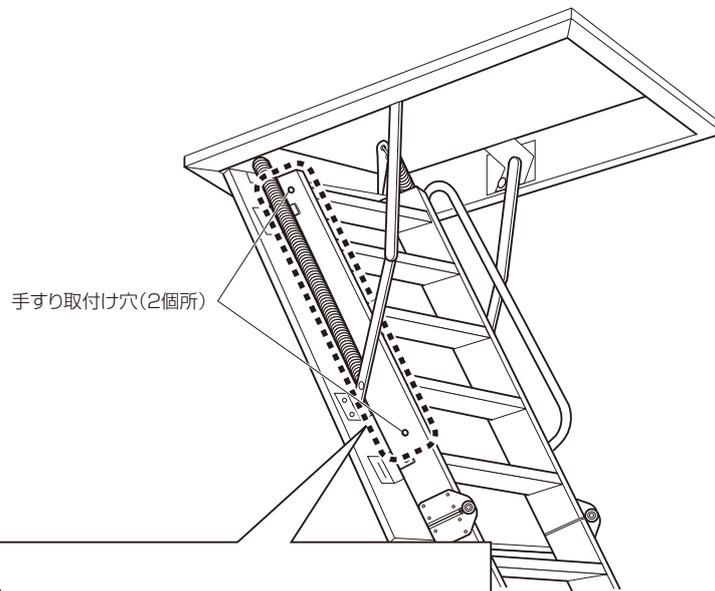
- 外枠下面から天井裏床面までの高さが220mm以上になる場合は、外枠上面に踏板を取付けると上りやすくなります。



※踏板の強度は十分確保してください。

■追加用手すりの取付け

- はしごに同梱のボルト（六角ボルト6×25、ワッシャー付き）、手すり用スペーサー、ナットで固定します。



▲ 注意

- ボルトはゆるみ、ガタツキがないように締付けてください。